

## 骨盤に放射線治療を受ける方へ

	放射線宿酔（酔い）	下痢	頻尿	皮膚炎	肛門痛
1週目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乗り物酔いのような症状が出ることがあります。</li> <li>・身体がだるく疲れやすくなることがあります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・腸粘膜に炎症が出てきます。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・治療部位が赤くカサカサになることがあります。</li> <li>・熱い湯、長時間の入浴は避けましょう。</li> <li>・入浴剤の使用はお控えください。</li> <li>・刺激の少ない（弱酸性）石けんを使い、よく泡立ててからなでるように洗いましょう。</li> <li>・お体を拭く際は、タオルで押さえるようにしてこすらないようにしましょう。</li> <li>・下着は締め付けのない下着や柔らかいものを着てください。</li> <li>・かゆみや赤みが出たら医師に相談してください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肛門痛が起こることがあります。</li> <li>・ウォシュレットを使用する際は、水圧と温度の調節をしてください。</li> <li>・便を拭き取る際は、こすらず押さえて拭くようにしてください。</li> <li>* かゆみや痛みが出たら、医師に相談してください。</li> </ul>
2週目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体調に合わせた生活を送りましょう。（治療開始後1～2週間経過すると改善することが多いです。）</li> </ul>				
3週目	<div style="text-align: center;">  <p>どんなことでも 相談してくださいね！</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・便の回数が増えたり、普段より緩くなる場合があります。</li> <li>* 症状が出た場合は、医師に相談してください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・頻尿や残尿感、排尿時に痛みを感じる場合があります。</li> <li>・排尿困難や排尿時の勢いが低下する場合があります。</li> <li>・膀胱炎対策のため、日中は水分を多めに取ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・皮膚がじくじくしたり、皮がむける場合があります。</li> <li>・治療部位にはテープや湿布、冷却シートなどを張らないようにしましょう。</li> </ul>	
4週目					
5～6週目					
治療終了後		数か月後から数年後 <ul style="list-style-type: none"> <li>・血便や血尿がみられることがあります。</li> <li>* 症状が出た場合は、医師に相談してください。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・かゆみや赤みが続きます。</li> <li>・1か月程度で改善します。</li> </ul>	<div style="text-align: center;">  </div>

\* お体の印は治療の際、確実に正確に放射線を照射するための大事な印です。恐れ入りますが印はこすらないようお願い致します。

印が消えてしまった場合、自分で書いたり貼ったりしないでください。技師が照射前に印を書き足します。

\* 生殖細胞は放射線の影響を受けやすい細胞です。照射野内に卵巣や精巣が含まれる場合は女性の場合は生理不順や無月経・閉経、男性の場合は無精子症などが起こる可能性が有ります。

\* 治療部位の皮膚が弱っているため温泉、プール、サウナ、岩盤浴、海水浴は禁止です。

\* 治療部位は直射日光を当てないようにしましょう。

\* 身体がだるく、疲れやすくなることがあるので、十分な休息を心掛けましょう。

\* 栄養のバランスが取れた食生活を心掛けましょう。

医療法人DIC 宇都宮セントラルクリニック  
放射線治療センター  
TEL 028-657-6700  
FAX 028-657-6702  
(平日 9時～16時30分)